



# new 風しんぶん



平成 26 年 2 月発行

## 夢ある“まちなか”を目指して、みんなで取り組んでいきましょう！

平成10年に中心市街地活性化法が制定されて以来、全国各地でまちなかの活性化に対する取り組みが行われています。浜松市においては、平成11年に第1次中心市街地活性化計画が策定され、その後の市町村合併や政令指定都市移行を踏まえて平成18年に第2次中心市街地活性化計画が策定されました。まちづくり推進センターを運営する浜松まちづくり公社は浜松商工会議所との共同設立者となって中心市街地活性化協議会を設立し、官民協働による活性化施策に取り組んできました。

まちづくり推進センターの事業としては、「都心再生フォーラム」を企画し、平成21年から22年にかけて多くの市民とともに議論を重ね、歩行者ネットワークの形成や人が集まる交流空間の創出など、浜松がにぎわいと活気あふれるまちになるような構想をまとめた提案に携わってきました。

一方、まちなかの歩行者量の減少傾向は依然として継続し、商店街にも空き店舗が目立つ状況にあり、なかなか目に見える成果が表れていないのが実情です。まちなかは都市の顔であり、政令指定都市・浜松として全国に誇れる顔づくりが必要だと考えています。一部の商業者やまちなか周辺住民だけの問題ではなく、浜松市全体として取り組むべき課題であると考えられます。今後加速していく少子高齢化社会を鑑み、商業、業務、行政、文化、観光施



設が集積するまちなかの魅力を生かし、商業施策、交通ネットワーク、ユニバーサルデザイン、観光など様々な観点から、誰もが気軽に来街し交流できるまちづくりを推進する必要があります。

こうした中、平成22年には、浜松まちなかにぎわい協議会が誕生し、民主体の横断的な連携を図り行政の支援を仰ぎながら、まちなかの新たなマネジメントへの取り組みが始まりました。また、行政の施策に加え、商業者や商店街でも様々な取り組みが行われています。浜松まちづくり推進センターでは、今後もこれら関係機関と連携し、まちなか活性化に関する調査研究や支援事業に取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

みんなで取り組んで、盛り上げるのじゃ！



平成 25 年 7 月より、浜松まちづくり公社の常勤役員として専務理事の職を拝命しました金原宏始きんばらこうじです。これまでの経験を生かして、まちづくり推進センターの事業に加え、一般財団法人に移行した浜松まちづくり公社の組織強化にも尽力してまいり所存ですのでよろしくお願いいたします。



## まちなか商店街を舞台に、新しい楽しみ方を見つけませんか？

まちなかでは、様々なイベントが開催されています。今回は、商店街を舞台にして開催された比較的新しいイベントを紹介します。共に、新たなまちの魅力や楽しみ方を体感できるイベントで、今後の継続開催が予定されているものです。

いつもとは少し違う雰囲気のみちへ出掛けて楽しんでみてはいかがでしょうか？

**平成25年11月9日(土)～10日(日)開催**

### 「まるたま市」

肴町公会堂、肴町通りの駐車場や空きテナントを会場とした雑貨市。アクセサリや布小物などの雑貨品を取り扱う60店以上の出店者が軒を並べ、来場者はお目当ての商品を求めて会場を歩き来しました。

今後は年3回程度の定期開催を予定していて、次回は平成26年5月開催予定です。



**平成25年10月19日(土)開催**

### 「Night Boutique」

まちなかのアパレルショップ約30店舗が、この日だけいつもより少し遅くまでお店を開け、お店でお酒が飲めたり独自のイベントを開催したりなど、それぞれが工夫をこらしたおもてなしで、いつもとはちょっと違ったまちなかを演出しました。



### <今後予定されている主なイベント、お知らせ等>

○ほろ酔い祭り「浜松バル」 3月4日(火)～6日(木)

肴町、田町、千歳町などで「はしご酒」を楽しめるイベントです。 <http://www.hamamachi.jp/hamabar/>

○出世大名・家康くん(浜松まつり・肴町バージョン)人形を制作・頒布予定です。

○手づくり品バザール 10月4日(土)5日(日)

ゆりの木通りの歩道に100軒以上の手づくり品作家さんのお店が並びます。 <http://yurinokistbazar.hamazo.tv/>

○アートルネッサンス 10月開催予定

地元アーティストの作品がまちなかの商店のウィンドウを飾り、まちが美術館に変身して、非日常を演出します。

<http://art-renaissance-in-hamamatsu.jimdo.com/>

○フリースペース「hachikai」

万年橋駐車場 8階 900㎡のスペースがフリースペースとなっています。劇の上演、講演会、雑貨市、ワークショップなどに使われています。 <http://mannenbashi8f.blog.fc2.com/>

○月いち民謡舞踊

盆踊りのお稽古、創作盆踊り制作等をフリースペース「hachikai」にて毎月行っています。

※その他にも随時、イベント、企画等が立ち上がっています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.sakanamachi.net/> (肴町ネット)

<http://mannenbashi.blog.fc2.com/> (万年橋パークビルブログ)

## 【特集】あのまち探訪



### ～伝統と最先端の魅力をあわせ持つまち～ 中区肴町

浜松のまちの中心市街地に位置する肴町。古くは江戸時代からの歴史を持ち、海産物・乾物などの専門店、料理店・居酒屋・バーなどのグルメ店、おしゃれなブティックなど、個性的なお店が建ち並ぶ魅力的な商店街です。今回は、こんな伝統と最先端の両方の魅力をあわせ持つ肴町の紹介をします。



#### ■ 町名・まちの由来

慶長5年(1600年)、それまでは現在の元魚町に集められていた魚商が肴町に移転したといわれています。元魚町はお城から遠く不便であったことがその理由で、魚の臭いが強いことから当時の東海道の裏通りであった肴町に白羽の矢が立ったようです。当時は57人の魚商がいて、舞阪から掛塚までの間で獲れた魚の専売権が与えられていました。

この名残から、戦前まではまちの中央に魚市場があり、朝早くから多くの人で賑わっていました。終戦後、魚屋はだんだんと減り、現在の姿へと至っていますが、海産物店や乾物店も多く、当時の面影を残しています。



#### ■ 個店の魅力、建物の魅力、まちの魅力

現在の肴町の魅力はなんといっても個店が並ぶ商店街です。海産物店、乾物店に加え、貴金属や祝儀用品などの物販店、料理店、飲食店、おしゃれなバーやブティックなどが軒を連ねています。専門的で個性的なお店できめ細かなサービスを受けられることは郊外型の大型店にはない大きな魅力といえるでしょう。

また、各店の個性は建物の外観にも表れています。趣のある古い建物と最新のデザインの建物が混ざり、独特の景観を楽しむことができます。

各店の業種に加え景観においても伝統的な面と最先端の面の両方を兼ね備えたところが肴町のオリジナルな魅力といえるでしょう。

#### ■ ほろ酔い祭りではしご酒

肴町の商店街組織である肴町発展会では、3年前から「ほろ酔い祭り」を開催しています。昨年の夏で7回目となったこのイベントは、前売り2,500円(当日券は3,000円)で購入したチケットで3軒のお店で1ドリンク&1フードの飲食が楽しめるというもので、期間中なら1日1店舗ずつ回っても1日で3軒回ってもOKです。参加店舗数はどんどん増えてついに70軒を超え、肴町以外のエリアの店舗も参加しています。

初めてお店に入る際は、誰でも少なからず勇気がいるものです。このイベントは、普段行ってみたいと思っていたお店に入る機会になるとともに、お店にとっても新しいお客さんを獲得するチャンスになります。さらに当日は多くの方がまちにあふれ、まちの活性化にもつながります。こんな3拍子揃ったこの企画は、浜松のまちのお楽しみイベントとして定着しつつあります。

#### ■ だるま猫に「2礼2拍手1ニャン」

江戸時代、魚河岸があり、多くの料理店があった肴町にはたくさんの猫が住み着いており、その中にまるまると太った仲の良い2匹の猫がいたということです。

肴町発展会では、2匹の猫をモチーフとした石像をつくり、平成25年2月22日(猫の日)に公会堂前に設置しました。その名も、右が「まる吉」左が「たま子」。「2礼2拍手1ニャン」でお願いすると、縁結び、立身出世、商売繁盛の御利益があるとのこと。浜松のまちなかの新たなパワースポットをみなさんもお試しあれ！





# 浜松まちづくり推進センターからのお知らせ

## 防災まちづくりフォーラム

## H26. 2. 18(火)開催

### －災害情報とバリアフリーな移動技術について－

高齢者や障害者を含めた多くの人々が、災害情報を如何に受信して、判断、行動に移すことができるか、その際にバリアフリーを如何に達成できるかなどが大きな課題となっています。これらについて、今後の交通施設やまちづくりに活用が可能な情報通信技術を紹介し、実際の技術を体験していただくとともに、浜松地域における課題や取り組みなどについて紹介します。

#### 【日時】

平成26年2月18日(火) 13:00～17:00

#### 【場所】

アクトシティ浜松 コンgressセンター41会議室

#### 【主催】

- (一財)浜松まちづくり公社
- (公財)交通エコロジー・モビリティ財団
- (一社)日本福祉のまちづくり学会

#### 【後援】

- 静岡県、浜松市、浜松商工会議所
- (福)浜松市社会福祉協議会、

#### 【お申込み・問合せ】

氏名、連絡先、所属(個人の場合は不要)を明記して、FAX またはメールで下記までお申し込みください。(申込み〆切:2/13(木))

浜松まちづくり推進センター  
 TEL 053-457-2614 FAX 053-453-9633  
 メール suisin@hamamatsu-machi.jp



## 地域のまちづくり活動を支援します！

皆さんが住むまちで「気になること」や「こうなったらいいな」と思っていることはありませんか？例えば、「落ち着いた住環境を守りたい」「きれいな街並みにしたい」「休耕地を地域で活用したい」「地域の活性化をしたい」など、地域のまちづくりに関しての相談に応じます。まずはお気軽にご相談ください。



### 浜松まちづくり推進センター通信「New 風しんぶん」

発行: 浜松まちづくり推進センター(平成26年2月)

〒430-0929

浜松市中区中央一丁目2番1号

イーステージ浜松 オフィス棟7階

一般財団法人 浜松まちづくり公社内

TEL: 053-457-2614

FAX: 053-453-9633

Eメール: suisin@hamamatsu-machi.jp

URL: <http://www.hamamatsu-machi.jp/center/>